



2026年3月5日
株式会社みずほ銀行

株式会社 H2 ほっかいどうの設立と出資について

～北海道の水素サプライチェーン構築と新産業創出による地域創生の取り組み～

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、水素利活用機器の開発・製造・販売等に取り組む株式会社 H2 ほっかいどう（代表取締役社長：土谷 敏行、以下「H2 ほっかいどう」）に、2026年2月27日付で出資（以下「本出資」）の払い込みを行いました。なお、本出資はみずほ銀行の設定する「トランジション出資枠」※1 を利用しています。

H2 ほっかいどうは、みずほ銀行が参画する「札幌市水素・再生可能エネルギー推進協議会」（以下「札幌市水素協議会」）※2 の会員企業のうち、みずほ銀行を含む下記6社で共同出資し、本日付で設立した新会社です。水素キャリアとして「水素化マグネシウム (MgH₂)」を活用し、水素ストーブ・水素ボイラーをはじめとした水素利用形態の多様化に資する製品の開発・製造・販売に取り組めます。

出資企業	代表
株式会社土谷製作所	代表取締役社長：土谷 敏行
株式会社トクヤマ	代表取締役 社長執行役員：横田 浩
トヨタ自動車北海道株式会社	代表取締役 取締役社長：高橋 慎弥
株式会社北洋銀行	取締役頭取：津山 博恒
株式会社北海道銀行	代表取締役頭取：兼間 祐二
株式会社みずほ銀行	頭取：加藤 勝彦

また、H2 ほっかいどうと札幌市は、本日、「水素エネルギーの利活用推進に関する連携協定」を締結しました。札幌市・北海道における水素サプライチェーンの構築に向けて連携を強化し、事業に協働で取り組めます。

水素は、電源・熱源・原材料等の様々な領域での脱炭素化に貢献することが期待され、〈みずほ〉は、日本のカーボンニュートラル実現に不可欠なクリーンエネルギーとして、注力領域の一つに位置付けています。みずほ銀行は、環境・社会の持続性向上に資するトランジション領域の技術およびプロジェクトに対し戦略的に出資を行い、産業・技術に関する知見を拡充するとともに、カーボンニュートラルの実現を目指しています。

みずほ銀行は、H2 ほっかいどうや関係各社と連携し、札幌市・北海道における水素関連ビジネスの創出を通じ、地域創生やお客さまの企業価値向上に貢献するとともに、札幌市・北海道ひいては日本全体の持続的な成長とGX（グリーントランスフォーメーション）の推進に貢献していきます。

※1 2023年3月13日付 みずほ銀行 ニュースリリース：
トランジション領域における出資枠の対象範囲拡大について
https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20230313release_jp.pdf

※2 2025年6月13日付 みずほ銀行 お知らせ：
「札幌市水素・再生可能エネルギー推進協議会」に参画
<https://www.mizuho-fg.co.jp/sx/news-release/pdf/20250613.pdf>

以 上